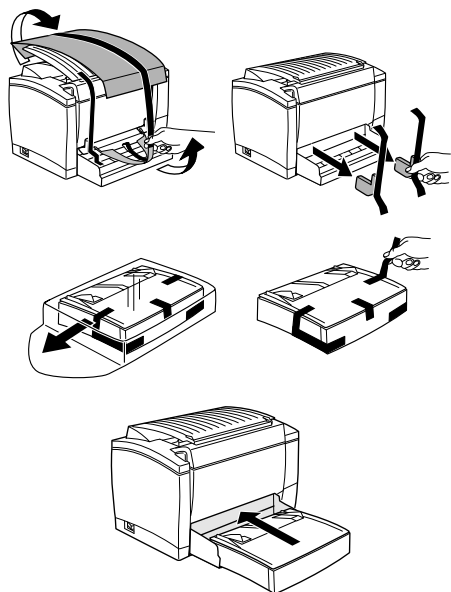
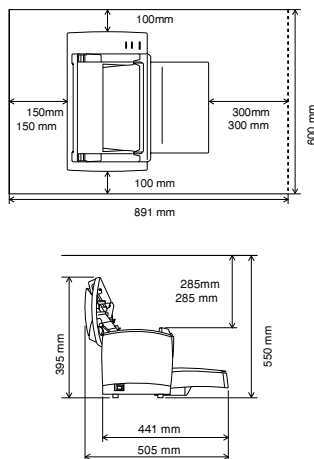
PagePro 1250E セットアップ･ガイド　日本語 (1/2)

プリンタをセットアップする前に CD-ROM の *ユーザガイドのユーティリティと取扱説明書* (PDF 形式) をお読み下さい。

1　梱包を解く

包装･梱包材はプリンタ移動時に必要となりますので，処分せずにすべて保管してください。

2　設置場所を選ぶ

■ 設置スペース

プリンタの操作，印刷用紙やトナーの交換，メンテナンスが行いやすいよう，プリンタの周囲に十分なスペースを確保して下さい。

■ プリンタの設置に関するご注意

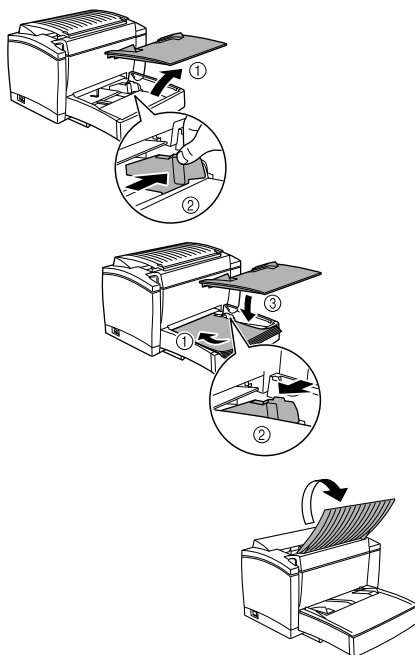
プリンタは，以下の条件を満たす場所に設置してください。

- ･乾燥して，ホコリがない場所
- ･表面が平らな場所
- ･風通しが良い場所
- ･電源に近い場所
- ･周囲にプリンタの通気孔を塞ぐようなものがない場所
- ･周囲に高可燃性物質（カーテン等）がない場所
- ･液体がかかる恐れのない場所
- ･周囲に有機ガス（アンモニア等）がない場所
- ･直射日光のあたらない場所
- ･急激な温度差のない場所
- ･周囲に暖房装置，通気孔，エアコンシステム等の排気口がない場所

3　オプションの付属部品をインストールする

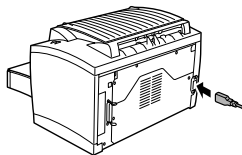
下部自動給紙ユニット，フェイスアップ排紙トレイ，付属メモリなどを別途ご購入されたお客様は，この時点でこれらのインストールを行ってください。インストールの手順は*ユーザガイド（ユーティリティと取扱説明書* CD-ROM 内の PDF ファイル）をご参照ください。

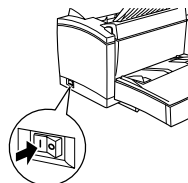
4　プリンタのセットアップ

■ トレー１に給紙する

■ 電源コードを接続する

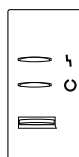
注意

本プリンタ付属の電源コード以外は使用しないで下さい。

1. プリンタのスイッチが「0」(OFF) になっていることを確認します。
2. 本プリンタ付属の電源コードの一方を，プリンタ本体の裏側に差し込み，もう一方を電源に差し込みます。

■ プリンタの電源を入れる

電源スイッチを「Ｉ」(ON) にします。 およそ 20 秒ほどでプリンタが使用可能な状態になります。 緑色の「スタート」サインが点灯し（点滅は不可），オレンジ色の「エラー」サインが消えていることを確認してください。

■ テスト印刷

プリンタが正常に稼動していることを確認するため設定ページを印刷します。

1. 緑色の「スタート」サインが点灯し（点滅は不可），オレンジ色の「エラー」サインが消えている状態でパネルボタンを軽く押すと，すべての表示サインがチカチカと点滅します。
2. パネルボタンをさらに 2 回押して，設定ページを印刷してください。

5　プリンタを接続する (PC の場合)

お手持ちのコンピュータが Macintosh の場合は，次のセクション「プリンタを接続する (Macintosh の場合）」へお進み下さい。

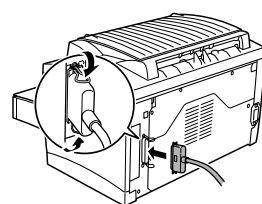
■ 最低システム要件

- ･Pentium 133 MHz プロセッサを搭載した IBM コンパティブル PC (Windows XP の場合は 300 MHz)
- ･Windows XP/Me/2000/98/95/NT 4.0
- ･64 MB RAM (Windows XP の場合は 128 MB RAM)
- ･15 MB のハードディスク空き容量
- ･IEEE 1284 Type B パラレル ポートまたは USB ポート
- ･CD-ROM ドライブ

■ パラレルインターフェイス (Windows XP/2000/Me/98/95/NT 4.0)

注意

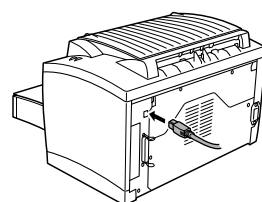
間違った種類のケーブルを使用すると，プリンタソケットを破損させる恐れがあります。 IEEE 1284 type B シールド･インターフェイスケーブル以外はご使用にならないで下さい。

1. プリンタとパソコンの電源を切ります。
2. インターフェイスケーブルの一方を PC のパラレルポートに接続します。
3. インターフェイスケーブルのもう一方をプリンタ本体の裏側に接続し，両側のクリップでしっかりと固定してください。
4. プリンタの電源を入れ，準備ができたら PC の電源を入れます。
5. Windows XP/Me/2000/98 をお使いの場合には，プラグアンドプレイ･プリンタドライバが自動的に始動しますので，画面の指示に従って操作を行ってください。

   Windows 95/NT 4.0 をお使いの場合，またはプラグアンドプレイ･プリンタドライバが自動的に始動しない場合は，セクション 7, ドライバをインストールする (Windows の場合)，･ を参考に，プリンタドライブを手動でインストールして下さい。

■ USB インターフェイス (Windows XP/2000/Me/98)

注意

誤った種類のケーブルを使用すると，プリンタソケットを破損させるおそれがあります。 USB Revision 1.1 コンプライアントケーブル以外はご使用にならないで下さい。

1. プリンタとパソコンの電源を切ります。
2. PC の電源を入れ，
3. 次にプリンタの電源を入れます。
4. Windows とプリンタの双方が準備完了の状態になったことを確認してから，インターフェイスケーブルの一方をパソコンの USB ポートに接続します。
5. インターフェイスケーブルのもう一方をプリンタ本体の裏側にある USB インターフェイス コネクタに接続します。
6. プラグアンドプレイ･プリンタドライバのインストールが自動的に開始されます。 画面の指示に従ってインストールを行って下さい。

   プラグアンドプレイ･プリンタドライバが自動的に始動しない場合は，セクション 7, ドライバをインストールする (Windows の場合)，･ を参考に，プリンタドライブを手動でインストールし

て下さい。

6 プリンタを接続する (Macintosh の場合)

■ 最低システム要件

- PowerPC 604 プロセッサ搭載の Apple Macintosh コンピュータ
- Macintosh OS 9/OS X
- 128 MB RAM
- 15 MB のハードディスク空き容量
- USB ポート
- CD-ROM ドライブ

■ USB インターフェイスのみ

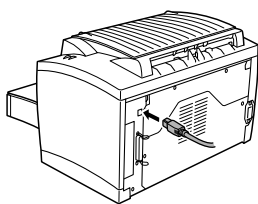
注意

誤った種類のケーブルを使用すると，プリンタソケットを破損させるおそれがあります。 USB Revision 1.1 コンプライアント･ケーブル以外はご使用にならないで下さい。

1 Macintosh とプリンタの電源を入れます。

2 Macintosh とプリンタの双方が準備完了の状態になったことを確認した後，インターフェイスケーブルの一方を Macintosh の USB ポートに接続します。

3 インターフェイスケーブルのもう一方をプリンタ本体の裏側にある USB インターフェイスコネクタに接続します。

4 セクション 8, ドライバをインストールする (Macintosh の場合). ･ へお進み下さい。

7 ドライバをインストールする (Windows の場合)

プリンタを Macintosh に接続されている方は，セクション 8, ドライバをインストールする (Macintosh の場合). ･ へお進み下さい。

1 お手持ちのパソコン付属の CD-ROM ドライブに CD- ROM を挿入して下さい。 プログラムのセットアップが自動的に開始されます。

2 プリンタのインストールガイド画面で，ソフトウェアのインストールを選択します。

3 画面の指示に従い，プリンタ用ドライバ，プリンタ管理ユーティリティをインストールします。

4 以下のいずれかの方法で，プリンタの登録を行って下さい。

表 t プリンタのインストール ガイド画面で［サポート&サービス］を選択して登録 (インターネットの接続が必要です)

表 twww.onlineregister.com/minolta-qms サイト (インターネットの接続が必要です) よりオンライン登録。

表 t プリンタ付属の登録カードに必要事項を記入し，郵送。

5 プリンタイのインストールガイド画面の［終了］を選択し，セットアッププログラムを終了します。

6 CD-ROM を取り出し，安全な場所に保管します。

8 ドライバをインストールする (Macintosh の場合)

1 お手持ちの Macintosh 付属の CD-ROM ドライブに CD- ROM を挿入します。

2 [MINOLTA-QMS] をダブルクリックし，インストール･プログラムを始動させます。

3 ［インストール］をダブルクリックします。

4 画面の指示に従い，お手持ちの Macintosh に必要なファイルのインストールを行ってください。

5 デスクトップでハードディスクを開きます。

6 Apple エクストラフォルダ (OS 9) または 塔 A プリケーションフォルダ (OS 9.1 以降)･ を開きます。

7 Apple LaserWriter Software フォルダ (OS 9) または 塔･［ティリティフォルダ (OS 9.1 以降)･ を開きます。

8 ［デスクトッププリンタ ユーティリティ］をダブルクリックします。

9 「デスクトップを作成する」というリストの中から「プリンタ (USB)」を選択し，[OK] をクリックします。

10 PostScript プリンタ記述 (PPD) ファイル セクションから指定のドライバを選択し，［変更］をクリックします。

11 [MINOLTA-QMS PagePro 1250E] を選択し，[OK] をクリックします。

12 USB プリンタ セレクションより［変更］をクリックし，USB プリンタを選択します。

13 PagePro 1250E を選び，[OK] をクリックします。

14 ［作成］を選択します。

15 プリンタの場所と名前を選択して保存します。 これで，プリンタ用ドライバのインストールとプリンタのセッティング (USB 使用) の完了です。

16 CD-ROM を取り出し，安全な場所に保管します。

17 以下のいずれかの方法で，プリンタの登録を行って下さい。

表twww.onlineregister.com/minolta-qms サイト (インターネットの接続が必要です) よりオンライン登録。

表 t プリンタ付属の登録カードに必要事項を記入し，郵送。

9 安全に関するおしらせ

■ レーザーの安全性について

本プリンタは，印刷にレーザーを使用していますが，本マニュアルに従ってご使用いただく限り，危険はまったくありません。

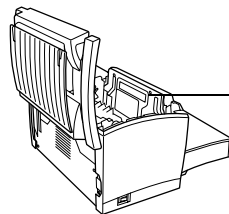
レーザー光線は，防御装置内に完全密封されているため，プリンタから漏れることは絶対にありません。

■ 内部レーザー光線

最高平均放出エネルギー： プリンタヘッド部分のレーザー口では 35 μW

波長： 770-795 nm.

本プリンタではレーザー光線 (不可視) の放出に Class 3b の半導体レーザーを使用しています。 半導体レーザーとスキャン用多角鏡は，印字ヘッド部分に装着されています。

プリンタヘッド部分は，フィールドサービス対象製品ではありません。 いかなる状況下においても，決して解体しないで下さい。

■ 米国のユーザー対象 —CDRH 規定

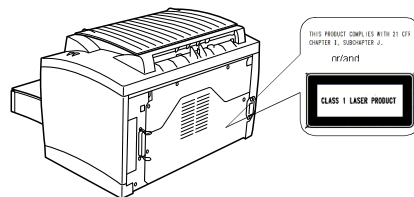
本製品は，1990 年度連邦食品医薬品化粧品法で制定された Radiation Performance Standard (放射能基準) において Class 1 のレーザー製品に認定されております。 米国内で販売されるレーザー製品は，同規定の遵守と連邦社会福祉省 (DHHS) 食品医薬品局の Center for Devices and Radiological Health (CDRH) への報告が義務付けられており，この規定･報告により通常の使用では，本製品が人体に有害なレーザー放射物を生じないことが保証されています。

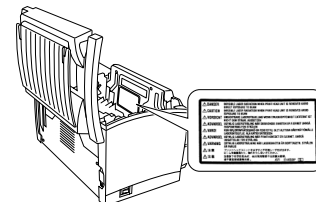
以下に示したラベルは，CDRH 規定への遵守を証明するものであり，米国で販売されるレーザー製品への貼付が義務付けられています。

■ レーザー安全ラベル

注意

本マニュアルに記載のない方法で調整などの作業を行うと，人体に影響のある放射線にふれる危険があります。

本製品は半導体レーザです。 レーザー ダイオードの最高出力は 5 mW，波長は 770-795nm です。 レーザー安全ラベルは，プリンタ本体の裏側に貼付されています。

■ レーザー警告ラベル

レーザー警告ラベルはプリンタ本体の内側に貼付されています。

■ オゾンの発生

プリンタの使用中，微量のオゾンが発生しますが，これは人体に悪影響を及ぼす量ではありません。 しかし念のため，プリンタを使用する部屋には十分な換気設備を確保するよう心がけて下さい。 印刷枚数が多い場合や長時間の利用をされる場合には，特に換気にご注意下さい。

■ ヨーロッパのユーザー対象 — CE マーキング (自己適合宣言)

本製品は，89/336/EEC, 73/23/EEC, 93/68/EEC の各規定に準拠しています。 同規定は EU (欧州連合) のみで有効です。

本製品の利用に際しては，シールドパラレル･インターフェイスケーブル またはシールド USB インターフェイスケーブルをご使用下さい。 非シールドケーブルの使用は，伝送信号を妨げるおそれがあります。 また，同ケーブルの使用は，89/336/EEC の規定において，禁止されています。

QMS と MINOLTA-QMS ロゴは， MINOLTA-QMS の商標および登録商標です。 Minolta と PagePro は，ミノルタ株式会社の商標および登録商標です。 その他の商標は，それぞれの所有者に帰属します。

Copyright © 2002, MINOLTA-QMS, Inc., One Magnum Pass, Mobile, AL, 36618 USA. All Rights Reserved.

1800673-014A